

食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会
第9回牛豚等疾病小委員会
(概要)

- 1 最近の家畜衛生をめぐる情勢について
事務局から、下記の事項について報告を行った。
 - (1) 豚インフルエンザについて
 - (2) オーエスキー病清浄化対策について
 - (3) 清浄国復帰後の馬インフルエンザの防疫対応について

- 2 韓国濟州島の豚コレラ清浄性認定について
 - (1) 事務局から、韓国政府から報告のあった、濟州島における豚コレラの発生状況及び執られた防疫措置、疫学調査の結果、サーベイランスや飼料規制等について説明を行った。
 - (2) 本件については、以下のとおりとされた。

これまで濟州島において実施されてきた撲滅対策により、濟州島は豚コレラについて清浄化を達成した、
現在の侵入防止対策、早期摘発淘汰体制が維持されれば、その清浄性は確保される、
適切なと畜検査・輸出検査が行われることにより、豚コレラに汚染された豚肉等が日本に輸出される可能性は低い、
と考えられる。

したがって、韓国本土の家畜衛生状況を踏まえた上で濟州島を豚コレラ清浄地域として認定し、韓国政府による適切なりスク管理措置を前提に、同島からの豚肉等の輸入を認めて差し支えない。